

各 位

| | |
|---------|---|
| 会社名 | 株式会社 テレビ東京ホールディングス |
| 代表者名 | 代表取締役社長 石川 一郎 (コード番号: 9413 東証プライム) |
| 問合せ先責任者 | 経営企画局長 加藤 仁 (Tel. 03-3587-3061) https://www.txhd.co.jp |

2022 中期経営計画について

当社は、「2022 中期経営計画」を策定しましたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 計数目標

(単位：百万円)

| | 2022 年度 | 2023 年度 | 2024 年度 |
|--------------|---------|---------|---------|
| 売上高 | 150,000 | 156,000 | 166,000 |
| 営業利益 | 8,300 | 9,500 | 10,500 |
| 売上高 営業利益率 | 5.5% | 6.1% | 6.3% |

2. 基本方針

テレビ東京グループの22-24年度中期経営計画は、成長エンジンと位置付ける「配信とアニメ」の24年度の粗利益を20年度の1.8倍に伸ばすことを柱とし、連結営業利益は24年度に105億円を目標とします。国際情勢が極めて不透明なため22年度の営業利益は21年度比で小幅な減少を予想しますが、コンテンツ制作を中心に人的投資も含めて3年間で総額150億円の新たな投資を実行し、厳しい経営環境を乗り越えて大幅な業績向上を目指します。

「配信とアニメ」に放送事業を加えた3つの事業・コンテンツを戦略的に組み合わせた「トライブリッド経営」と名付けた戦略を推進、放送局の強みを生かしてコンテンツの価値を最大化します。「配信オリジナル制作費」を毎年段階的に増やして総額46億円投入し、グループのPPJ (Paravi) 向けと外資プラットフォーム向けのバランスをとりながら供給を拡大します。広告付動画配信は22年4月に放送と同時に配信する「リアルタイム配信」も開始しました。これまで中心だった「深夜ドラマ」に加えて、「すべての時間帯」を対象にした配信戦略を推し進めます。

アニメ事業は欧米市場向けを大幅に強化して、地域別では中国市場向けを上回る最大の柱にする計画です。高級ブランドと提携した商品化ビジネスや、ゲーム会社への作品供給にも力を入れます。

放送事業は前年度にWBSの放送時間変更など大幅なタイムテーブルの改革を行いました。引き続き収益バランスを重視した編成方針を進める一方、新番組の開発に一段と力を入れ、新規スポンサーを獲得していきます。

ESG (環境・社会・企業統治) 経営をさらに推進します。22年4月に取締役会の諮問機関として「人事諮問委員会」「報酬諮問委員会」を新設しました。気候変動対策などの取り組みを加速するため「サステナビリティ委員会」を6月に設置し、24年度末までにCO₂排出実質ゼロの実現を目指します。

以 上